

聖パウロこども園 幼稚園部（1号認定）申込要項

◎ 募集対象

- ① 満3歳プレ幼稚園 令和9年度中に3歳の誕生日を迎えるお子さん
- ② 3,4,5歳幼稚園 令和9年4月の時点で3, 4, 5歳のお子さん

◎ 募集期間

令和8年9月15日（火）～ 11月30日（月）

◎ 募集人数 10名

◎ 選考基準

- ①志望動機 ②校区

◎ 応募方法と結果までの流れ

- ① 本申込要項等を確認して同意する
- ② 9月15日以降、パウロのホームページにある申込フォームから申し込む
- ③ 選考の上、随時メールまたは電話でお知らせする

◎ 聖パウロこども園の情報・書類

- ・入園のしおり（本年度分）＊来年度に改定があればお知らせします
 - ・重要事項説明書（本年度分）＊来年度に改定があればお知らせします
- 料金等 — 重要事項説明書（主にP5）をご参照下さい
- 入園時に、制服や教材道具等で、約12000円が必要となります

◎ 見学

見学は「お問い合わせフォーム」または「電話」でご予約下さい

応募検討の方は大切なお子さんを預ける所ですので見学をお勧め致します

◎ 申込条件

この申込あたり、園のシステムや教育方針へのご理解とご協力して頂けることを条件として、受付をさせていただきます。特に次の3項目を大事にしています。

① 大人の役割は、子どもの困難（苦労）を取り除くことではなく

こどもの困難（苦労）に対して、乗り越える“**勇気**”と“**知恵**”を与えることです

子どもは成長過程で、あらゆる困難にぶち当たります。友達に嫌なことを言われた。ケガをして痛かった。と様々です。聖パウロは、それを**教育のチャンス**と考えています。なぜなら、それを乗り越えた時、対処法を身に着けると同時に大きな自信を得ることになるからです。そして、その積み重ねが小学校以降の難しい課題（いじめや葛藤など）に対処できる人間となると確信しております。親として、子どもに降りかかる困難や苦労に対し、いろんな思いが湧いてくることはよく承知しております。つい大人の力で解決したくなることもあるでしょう。子どもの抱えきれない問題には、当然大人の助力は必要です。**しかし、ほとんどの問題は成長プロセスの中で自分で乗り越えなければならないことです。**

ご存じの通り、年々不登校、引きこもりの数が激増しています。理由は様々で、やむ得ない事情もあるので、それ自体が問題ではありません。でももし、子どもの本来経験すべき年相応の苦労（嫌なこと）を**大人が解決してしまったら**どうでしょうか。

子どもはいつまでも初歩的な困難に対処する経験ができず、大人が手出しできない年齢になってはじめて、とんでもない困難に直面することになります。きっとその大人は、子どもを守っていると思っていたのですが、**実は、子どもを崖上に追い詰めていたことになる**のです。こんな残酷で悲しいことはありません。

パウロは、本当に意味で、子どもの未来のために子育てをしたいと思っています。

- ② 子どもたちが、聖パウロこども園の教育・保育によって大きく成長するためには、園とご家庭が一体となって子育てをする（教育・保育をする）ことが大事です。子どもの環境、体調を整え、心を満たしてあげるのはご家庭の大切な役目です。

パウロは、集団生活を送る中で、室内環境（たくさんの優れた玩具・設備）、園庭環境（広さ、遊具、自然）を生かし、入念な教育プログラムと子育て技術で、子どもたちの成長を促していきます。それを実りあるものにするため、御家庭には、生活面（食事・睡眠・排泄・愛情）を支えて頂いております。また、園の取組に対して、ご理解とご協力を頂いており、それが子どもの良い成長となっていることにいつも感謝しております。

- ③ 園のルールを親子で守ることが大事です

またルールの発展がマナー、TPOを考えることであり、品の良さに繋がります。

“ルール”は主に危険を回避する、または、人が気持ちよく生活するためのものです。

“ルール”は人を縛るものではなく、命を守り、集団の調和のために存在すると考えております。

子どもが自分を守り、人との調和を考えられる人間になるためには、ご両親をはじめとした大人の見本と教育が何より大切です。

ルールを意味あるものと理解した子どもは、就学後（小学校以降）も、授業（学習）に対してうまく適応し、良好な人間関係を作る可能性が極めて高くなります。聖パウロでは、基本的生活習慣をはじめ、“マナー”や“TPO”も考えられる子どもを育てたいと考えています。